

第3回

EMサミットin 東京

微生物と放射能、どこまでわかっているの？

＊ 私たち、生き抜くために！ ＊

11月10日(日) 開場 9:30
ヒューリックホール

＊第I部＊

ベラルーシの放射線防護対策

開会 10:00 開会のあいさつ

＊抵抗力をまもる生活へのアドバイス＊

(プログラムは変更されることがあります)

1 午前10:30～11:00



チェルノブイリ基準 ～ベラルーシの歩み～

※年間総被ばく量1ミリ～5ミリはどうやってもとめるの？

※外部被ばくと内部被ばくの考え方は？

※ベラルーシのリスクグループって何？

ゲスト

特命全権大使 セルゲイ・ラフマニノフ閣下

(元ベラルーシ科学アカデミー副総裁)

アレクサンダー・ナウモフ博士

アレクサンダー・ニキティン博士

2 午前11:00～12:00



科学者からのアドバイス Q&A

放射線の防護、汚染地域で暮らす心得、などなど、放射能はこれから何十年も私たちの生活に影響を及ぼします。

正しい測定の方法など、質問がいっぱい。

また、自分でこういう風にやってみただけれど、これはどうなんだろう？

EMを使った市民の実験にも、科学的なアドバイスなどをいただきます。

おひる
やすみ

みんなで発酵を楽しみましょう 活性液のpH3.5アドバイス

- 酵素ジュース、試飲会 各自持ちより下さい!
- 発酵食品フェア
- ちょっと息抜き、「Oリング」で遊んじゃお!
etc...

第Ⅱ部

ベラルーシ科学 アカデミーのEM実験

- 1 午後 1:00~1:30
🎵 コノプルヤ氏追悼・研究発表紹介 杉本一朗(医師)
- 2 午後 1:30~3:30
🎵 ベラルーシ科学アカデミー 放射線生物学研究所・研究発表

🎵 **アレクサンダー・ニキティン博士**
EMによる放射性物質の移行抑制と、
生産性に及ぼす影響

🎵 **アレクサンダー・ナウモフ博士**
外部被曝させたラットにおけるEMや
EM飲料の影響

🎵 質疑応答

- 3 ゲストスピーチ 午後 3:30~3:45
比嘉照夫(琉球大学名誉教授)

- 4 関東各地域グループ・展示交流
午後 3:45~4:15

- 5 EM農作物のご案内 午後 4:15~4:30

(プログラムは変更されることがあります)

研究所



- 日 時 ■ 11月10日(日) 開場 9:30
- 会 場 ■ ヒューリックホール (東京都台東区浅草橋1-22-16ヒューリック浅草橋ビル2F)
[アクセス]
<http://www.hulic-hall.com/access/>
- 会 費 ■ 1,500円 (託児あり、要申込み)
- 共 催 ■ EM女子会・東京EMサミット実行委員会・NPO法人チェルノブイリへのかけはし

申込み方法 ↓ ホームページから

申し込み
締め切り
11月5日

<http://www.emsummit.org>

(携帯からの場合は返信メールが受け取れるように設定願います)

↓ FAXから

FAX 044-798-5197



振込先

ゆうちょ銀行 → EM女子会(イーエムジョシカイ) 口座番号 00290-8-54499

※他銀行からのご入金は、

ゆうちょ銀行 EM女子会(イーエムジョシカイ) 店名:〇二九(ゼロニキュウ) 店番:029

当座口座番号 0054499

お問い合わせは tokyo@emsummit.org